

## 連携フォーマット（案）について

---

# 基本的な考え方

## ◆連携フォーマット

- ・データを提供する連携機関のメタデータモデルをそのままの形（オリジナルのモデル）で受け入れる。
- ・共通項目ラベルを付与することで、分野横断的な表示・検索を可能にする。

## ◆連携仕様

- ・原則、ファイルベースでの連携を行う（OAI-PMHを必須としない。）
- ・多様なファイル形式に対応する。

## ◆利活用フォーマット

- ・メタデータの利活用促進のため、分野共通で利活用可能なメタデータモデル（利活用フォーマット）を定義する。
- ・メタデータは、オリジナルモデルと利活用フォーマットの両方で保持する。



多様なデータ形式に対応、連携機関の作業負担の軽減を図りつつ、充分利活用できる仕組みを用意する

# データ連携の流れ（イメージ）

## データ提供機関側

※赤字がつなぎ役・アーカイブ機関の行う作業

### ①データベース定義

データベースの基本情報の**提供**/管理画面から入力

### ②データ登録

管理画面からファイルを**アップロード**／ファイルを**Webに掲載**

### ③ラベル定義

- ・共通項目ラベル候補の**確認・修正**
- ・個別項目ラベルを**定義**（メタデータの各項目の名称とそのデータ形式、定義の確認）

テスト環境で確認、必要に応じて修正

## ジャパンサーチ（仮称）

（情報をもらいジャパンサーチ側で登録も可能）

- ・提供されたメタデータをそのまま登録
- ・メタデータアナライザーでデータ解析
- ・**共通項目ラベル候補**を提示

**共通項目ラベル**：提示された候補の確認のみ

**個別項目ラベル**：入力画面でExcel等を受け付けて  
画面で入力する必要を無くす、元データから簡単に  
コピペできるようにする等の省力化を検討中

公開

・利活用フォーマットへの変換（マッピング）

# 連携フォーマット ①データベース定義

## ◆データベース基本情報の提供

必須項目	ID	データベースのID（ジャパンサーチ側で付与）
	名称（日/英）	データベースの名称
	タイプ	データベースが扱うコンテンツの分野。選択式
	メタデータの権利表示	例外の場合のみ記載。 原則は、CC0（著作性のあるもののみCC BYでも可）
	コンテンツの権利表示	対象のデジタルデータの権利情報。テキスト
	コンテンツの権利区分	選択式のコンテンツの権利情報
	組織名（日/英）	データベースの所有者の名称
任意項目	説明（日/英）	データベースの説明
	URL	データベースのURL
	組織URL	データベースの所有者のURL
	カテゴリ（サブタイプ）	データベースが扱うコンテンツの主題。テキスト

# 連携フォーマット ②データ登録

## ◆メタデータ項目

メタデータ項目は自由だが、最低限の必須項目（ID、タイトル等）がある（⇒詳細は「③ラベル定義」参照）

## ◆連携方式

※OAI-PMHは、大量かつ高頻度の場合に想定

ファイルのアップロード		管理画面から、手動でファイルをアップロードする方法
ファイルをWebに掲載	ファイル取得	Web上にファイルを掲載し、管理画面でそのURLを指定すると、ジャパンサーチ（仮称）側がファイルを取得しに行く方法
	ファイル定期取得	上記のファイル取得を、指定した日時に自動実行し、データを自動更新する方法

## ◆対応ファイル形式

TSV・CSV	文字コードはUTF-8。同じデータ項目であれば複数ファイルも可。
XLSX	複数シート・結合セルには対応できない。XLS非対応。
JSON	1行1レコードのJSON Lines形式を推奨。他の構造にも対応予定。
XML	1行1レコード形式を推奨。他の構造にも対応予定。

## 連携フォーマット ③ラベル定義

### ◆共通項目ラベルを付与する項目

必須項目	ID	オリジナルデータ内での一意のID（管理番号）
	名称/タイトル	レコードの名称。検索結果表示に使われる
あれば必須で付与する項目	名称/タイトルヨミ	レコードの名称の読み（カタカナ・平仮名共）
	名称/タイトル英語	レコードの英語名称又はローマ字
	最終更新日	データの最終更新日（日付型）
	URL	レコードのリンク先のURL（つなぎ役と提供元共）
	サムネイル画像URL	サムネイル画像のURL
	コンテンツURL	デジタルコンテンツのURL
	提供者	オリジナルのコンテンツの提供者
	コンテンツの権利表示	データベース定義の情報と異なる場合のみ
	寄与者（人物）※	作者、発行者、出演者など
	時間（日付）※	制作年、対象時期など
	場所※	発行地、制作地など

※あれば原則として付与するが、分野の特性に応じて付与しない場合もありうる。

### ◆個別項目ラベルの定義

（オリジナル）ソースデータの項目名とそのデータ形式、定義の確認を行うのみ。